

平成29年度交通量調査結果表

調査日時：平成30年3月28日（水） 午前9時～午後7時（10時間）

天 候：晴

種 別 調査場所	歩行者					二輪車（自転車・オートバイ）					自動車				
	H26.3.26	H27.3.25	H28.3.23	H29.3.22	H30.3.28	H26.3.26	H27.3.25	H28.3.23	H29.3.22	H30.3.28	H26.3.26	H27.3.25	H28.3.23	H29.3.22	H30.3.28
	曇一時雨	晴	曇	晴	晴	曇一時雨	晴	曇	晴	晴	曇一時雨	晴	曇	晴	曇のち雨
中町通り (たかぎ前)	456	462	394	419	387	601	525	462	416	430	8,994 一般車 7,935 (香丸→守木) 3,791 (守木→香丸) 4,144 貨物・大型車 1,059 (香丸→守木) 449 (守木→香丸) 610	9,463 一般車 8,423 (香丸→守木) 4,185 (守木→香丸) 4,238 貨物・大型車 1,040 (香丸→守木) 492 (守木→香丸) 548	8,969 一般車 8,281 (香丸→守木) 4,236 (守木→香丸) 4,045 貨物・大型車 688 (香丸→守木) 304 (守木→香丸) 384	8,414 一般車 7,326 (香丸→守木) 3,527 (守木→香丸) 3,799 貨物・大型車 1,088 (香丸→守木) 526 (守木→香丸) 562	8,611 一般車 7,809 (香丸→守木) 4,001 (守木→香丸) 3,808 貨物・大型車 802 (香丸→守木) 360 (守木→香丸) 442
	590	555	504	565	483	346	302	295	204	202	4,706 一般車 4,277 (駅前→香丸) 2,151 (香丸→駅前) 2,126 貨物・大型車 429 (駅前→香丸) 236 (香丸→駅前) 193	4,691 一般車 4,178 (駅前→香丸) 2,248 (香丸→駅前) 1,930 貨物・大型車 513 (駅前→香丸) 315 (香丸→駅前) 198	4,434 一般車 4,068 (駅前→香丸) 2,248 (香丸→駅前) 1,820 貨物・大型車 366 (駅前→香丸) 205 (香丸→駅前) 161	4,053 一般車 3,707 (駅前→香丸) 2,051 (香丸→駅前) 1,656 貨物・大型車 346 (駅前→香丸) 186 (香丸→駅前) 160	4,049 一般車 3,681 (駅前→香丸) 2,058 (香丸→駅前) 1,623 貨物・大型車 368 (駅前→香丸) 220 (香丸→駅前) 148
	263	252	314	313	294	448	533	393	366	385	9,801 一般車 8,923 (中町→国分) 4,376 (国分→中町) 4,547 貨物・大型車 878 (中町→国分) 433 (国分→中町) 445	10,653 一般車 9,157 (中町→国分) 4,613 (国分→中町) 4,544 貨物・大型車 1,496 (中町→国分) 824 (国分→中町) 672	10,758 一般車 8,736 (中町→国分) 4,348 (国分→中町) 4,388 貨物・大型車 2,022 (中町→国分) 1,047 (国分→中町) 975	9,275 一般車 7,830 (中町→国分) 3,410 (国分→中町) 4,420 貨物・大型車 1,445 (中町→国分) 737 (国分→中町) 708	10,598 一般車 9,236 (中町→国分) 4,516 (国分→中町) 4,720 貨物・大型車 1,362 (中町→国分) 707 (国分→中町) 655
合 計	1,309	1,269	1,212	1,297	1,164	1,395	1,360	1,150	986	1,017	23,501	24,807	24,161	21,742	23,258

**二輪車をプラスした歩行者等(合計)は
震災前後を上回る**

交通量調査結果概要

当所まちづくり委員会(高木祐治委員長)が、中心市街地の交通量を把握し、施策に反映することを目的に毎年実施している交通量調査が、3月28日(水)、午前9時から午後7時までの10時間、中心市街地の中町通り、

御幸通り、香丸通りの3地点で行われました。調査項目別に昨年と比較すると、歩行者は全地点で減少、特に御幸通りの減少が著しく、14・5%減少、合計では10・3%の減少となりました。また、二輪車(自転車やオートバイ)は中町通り、香丸通りで増加し、御幸通りで微減し、合計では3・1%の増加となりました。

一方、自動車も中町通り、香丸通りで増加し、御幸通りでは微減という結果となりました。

りました。特に香丸通りは一般車が17・9%増加。自動車の通行量は14・3%の増加となり、合計では、6・9%増加という結果となりました。

今回の調査結果で歩行者の減少傾向は見られませんが、これに二輪車をプラスした歩行者等で見ると、3地点の合計が、今回2181、震災前(平成22年)が1493、震災直後(平成23年)が2100と昨年に引き続き上回り、中心市街地の活性化を目指した各事業の成果が見えてきているものと分析しています。(担当・大橋)